

自立・自己実現
①生活習慣と規則を守る力
②仲間とともに高まる力
③自ら学び、考え、判断する力

学校たより

茨木市立西中学校
10月 No.9
発行責任 松田勝樹

岡田先生、安らかにお眠りください。 10月3日MT 岡田講話より

さて、今日、全校放送をしなければならないのは、みなさんには体育大会とは別のつらい話をしなければならないからです。

実は、3年生所属で技術の授業を1年と3年でしていただいている岡田先生が月曜日に脳内出血で倒れられました。そして、そのまま病院で水曜日の午前2時にお亡くなりました。お亡くなりになる前の月曜日に私も集中治療室で寝ておられる岡田先生にお会いしたのですが、意識はなく昏睡状態でした。ドクターからは意識はもうもどらないと聽かされたうえでお会いしたので、何とも言えない気持ちで面会し、その時の岡田先生のお顔が今も忘れられません。

実は、岡田先生は、修学旅行で一緒させていただいた時に「西中の生徒は、素直の生徒が多い」「場をつぶす子がない」とおっしゃっていたのが印象的でした。きっと、昨日の1年生、2年生、3年生の体育大会の姿を見れば、「西中生ってやっぱりすごいですねえ」ときっとおっしゃっていたと思います。

全校の生徒のみなさんは、岡田先生という尊い人の命を失うという経験をすることになりました。3年生は昨年度仲間の尊い命を失うという経験をしたばかりです。

私は、たまたまあっても肉親や知っている人の命を失うという場に出会ったその人のつとめは、その人の命や人生を思い描くことを通して、自分を大切にする、周りの人を大切にする、そんなことに 静かに思いをはせる、そのことが大切だと思っています。



私は、人間の長い長い歴史というのは、そうやって人の死に出会うことで、亡くなられた人の命や人生を受けとめ、残された自分達が自分の生活やまわりの人を大切にすることを教えられ、ここまでつなげられてきたと思っています。

自分と周りの人を大切にする気持ちをもって、また岡田先生が西中生に一番のぞんでおられた授業を大切にしてほしいという思いを受けとめて岡田先生の死を悼んでほしいと思います。

岡田先生へ

この四月から私達の西中学校に三年生の先生として来て下さいました。先生は技術を楽しく教えてくれ、修学旅行も五組の副担任として、たくさん私達の面倒を見て下さいました。私達三年生は先生のことを「岡ちゃん」と呼び、先生は「ハイ」といつも笑顔で答えてくれていました。そんな先生と、こんなに悲しいお別れがくるなんて、思ってもいませんでした。本当につらいです。

9月に行なわれた合唱コンクールの日にサプライズで歌ってくれた先生方の「手紙」では、「岡ちゃん」は、皆を和ませてくれました。月曜日の体育大会の予行では、放送担当で、笑顔で機具を準備して体育大会の成功を願って下さっていましたね
森口 海杜・福岡李華。昨日の体育大会は、3年生皆で頑張り成功できましたよ。先生にもその姿を見て欲しかったです。そして、これからも卒業まで見守っていて欲しかったし、成長した姿を見せたかったです。暖かい、あたたかい岡田先生はいつも僕たちの先生です。先生の教えを忘れずに頑張っていきますので、天国で見守っていてください。

茨木市立西中学校 3年生代表

森口 海杜・福岡李華